

規約英文化委員会 議事録

日時 第90回大腸癌研究会・2019年1月24日(木)10時～11時

場所 京都テルサ 東館3階 D会議室

参加者 猪股雅史(大分大学)、固武 健二郎(佐野市民病院)、川合一茂(東京大学)、阿尾理一(防衛医科大学)、梶原由規(防衛医科大学)、五井孝憲(福井大学)、阿部達也(新潟大学)、中嶋健太郎(NTT東日本関東病院)、赤木智徳(大分大学)、片山晴一(金原出版)

議題

- 1、委員長挨拶
- 2、委員紹介
- 3、第3版大腸癌取り扱い規約英文版作成について

① 原稿について

赤木委員、中嶋委員が英語版原案を作成し、委員会メンバー、日本語版の編集責任である固武、academic native checkとして矢野委員のチェックを受けている。TNM分類との整合性など細かいチェックを行い、2週間後をめどに金原出版へ提出する。巻頭言は杉原会長に依頼する。索引も作成予定。

② 前版からの変更点の記載について

日本語版(8版→9版)の差分は原稿本文中に列挙、翻訳されている。英語版(2版→3版)の差分に関しては、巻頭言の中で言及する方針とする。

③ 表紙について

金原出版が案を提示した。日本語版の表紙デザインを踏襲したもので比較的明るい水色をベースとしたものに決定。

④ 論文投稿、公表の方法、Authorshipについて

論文投稿は行う方針で一致。投稿先はIJCO(International Journal of Clinical Oncology)、JARC(Journal of the Anus, Rectum and Colon)、または杉原会長に相談し他の海外英文誌も検討する。諸外国の医師へのアピール、Pubmedへ公開という観点から有効な方法を今後検討する。書籍については海外の医師が入手できるような方法を今後金原でも検討していただく。論文Authorshipについては規約日本語版作成に尽力したメンバーのeffortsを考慮することを確認した。

⑤ タイムスケジュール

・2月第一週をめどに赤木委員、中嶋委員が最終稿を金原へ提出。同時平行で杉原会長による巻頭言作成。

・金原出版より赤木委員、中嶋委員へゲラ提出。原稿チェック及び、見出し語の抽出作業。

・4月発行、日本外科学会(大阪)での販売を目指す。

(文責：猪股雅史)